



地域マイスター養成講座がスタートしました！

6月28日（金）に、地域マイスター養成講座由利本荘キャンパスが由利本荘市文化交流館「カダーレ」を会場にスタートしました。

この講座は「ひとづくり」「ネットワークづくり」をキーワードに、講座の企画から運営方法までを学び、実際に講座を開催する地域の指導者（マイスター）を養成することで、全県域で行動と学びの輪が自立的に広がることをめざしています。

1日目は秋田大学の原義彦准教授が講師となり、「地域活動のために必要なこと」と題して講話と演習がおこなわれ、講話では秋田県や由利本荘市を象徴する花や木などに触れながら、地域づくりのために地域を知ること、学んだことを生かすことの大切さについて説明がありました。午後の演習では、受講者同士で由利本荘市の魅力について話し合いました。

2日目の午前中は中央教育事務所の鈴木智王社会教育主事が地域のさまざまな活動を紹介しました。午後からはNP0あきた千秋はすの会の鈴木美保子代表がマイスター修了者としての経験を交えながら、現在の活動グループ設立についての経緯を話されました。また活動に際して、さまざまな団体の協力を仰いだというエピソードも紹介されました。

3日目はNP0法人あきたNP0コアセンターの小西知子理事長が講師となり、同法人の活動内容を紹介しながら、「受講者が企画した講座の開催は、よってどのような効果を期待しているのか」といった、講座企画の方法論についてさまざまな視点から説明されました。

受講者は今後自分たちで企画する講座をどのように準備・運営していくのか、真剣に考えていました。

受講者による自主企画講座が楽しみです。



由利本荘市の魅力について話し合う受講者



マイスター修了者としての経験を生かして説明する鈴木氏



3日目の講師を務めた小西氏（右）

あきたふるさと学講座「復興支援のかたち」がスタートしました！

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震。その地震による甚大な災害「東日本大震災」の復興を支援するため、秋田の人々や組織が何をしてきたのか、そして私たちに何ができるかについて、5回シリーズで学ぶ講座です。

第1回は7月20日（土）、秋田県水産振興センターの中村彰男所長を講師に、「東日本大震災の水産被害と水産復興支援～日本海側からのヒラメ・アユ種苗など～」と題しておこなわれました。

そのなかで中村所長は被害の状況をスライドで説明しながら「日本海は太平洋よりも海温が高いので、ヒラメが成長するスピードははやい。そのために短期間で太平洋側に稚魚を送ることができる」「支援事業は今年度までの計画であるが、次年度以降も積極的に続けていきたい」と説明されました。

受講者からは「全く未知の水産業、養殖業についての知識を得た」「被災地域に対する秋田県の復興支援に感動した」といった感想が寄せられました。今後も医療や農業、ボランティアをテーマに開催する予定です。受講料は400円です。皆さんの受講をお待ちしております。



被災地の惨状について語る中村所長



ヒラメの種苗育成をスライドで説明

あきたふるさと学講座「小坂キャンパス」のお知らせです！

「小坂キャンパス」が、8月31日（土）にスタートします。地域の発展を探りながら、現在の小坂町の魅力を存分に味わっていただく講座です。主会場は小坂町交流センター・セパームで、受講料は1コマ400円です。小坂町の魅力を堪能してください。

小坂キャンパス「小坂町なう」

- 8月31日（土） ①「霊山十和田と十和田参詣道 ～真澄も歩いた、今もなお残る小坂口～」
②【バス移動学習】「十和田湖畔そぞろ歩き」 旧十和田小中学校が会場です。
- 9月28日（土） ③「バイオマス資源を活かしたまちづくり ～菜の花・堆肥・道の駅～」
④「菜々油を活かした調理の実際 ～学ぶ・作る・食べる～」
- 10月26日（土） ⑤+⑥【バス移動学習】「小坂町なう ～小坂の今、いいところ巡り～」
当日は終日バス移動学習となります。別々に受講はできません。

※ 詳細は学習案内をご覧になるか、県生涯学習センターまでお問い合わせください
〒010-0955 秋田市山王中島町1-1 TEL 018-865-1171 FAX 018-824-1799